

数理科学委員会（第26期・第1回） 議事要旨

I 日時 令和5年10月4日(水) 10:00-12:00

II 会場 日本学術会議 1階 サロン
出席者: 齋藤政彦、伊藤由佳理、望月拓郎
欠席者: 小菌英雄

III 議事

1. 役員を選出

委員長に齋藤政彦、副委員長に伊藤由佳理、幹事に小菌英雄と望月拓郎を選出した。

2. 第26期分科会等のあり方について

- ・第26期分科会等のあり方について議論し、数理科学委員会のもとにある各分科会(IMU分科会、数学分科会、数理統計学分科会、数学教育分科会)の設置目的について、中長期的視点、俯瞰的視野、分野横断的な検討という3点が担保されていることを確認した。その上で、12月中を目処にこれらの分科会を設置することを確認した。
- ・数学分科会の世話人を齋藤政彦、数理統計学分科会の世話人を青嶋誠、数学教育分科会の世話人を伊藤由佳理、IMU分科会の世話人を小菌英雄に決定した。
- ・IMU分科会の構成員名簿を承認した。なお、承認後の修正等については委員長一任とする。
- ・日本学術会議会則第27条第2項の取り扱いについて議論し、分科会の議決を委員会の議決とすることにした。ただし、議決の内容を委員会に報告することを求めることとした。

3. 第189回総会中に早期設置する分科会の承認について(※該当する委員会のみ)

数理科学委員会は該当なし。

4. 加盟国際学術団体対応分科会・小委員会の委員名簿の承認について

数理科学委員会は該当なし。

5. 議事要旨の提出に関する委員長一任について

議事要旨の提出を委員長に一任することとした。

6. 委員会委員間のメールアドレス共有について

委員会委員間のメールアドレスを共有することとした。

7. 連携会員説明会について

連携会員の説明会の出席者の確認をし、当日の説明内容について議論した。

8. その他

今後の運営や数学をとりまく状況、特に数学教育の現状とその問題点等について意見を交換した。

以上